

平成
20年度

一般会計補正予算

修正
可決!

歳入歳出それぞれ1億3,009万2千円を追加し、
総額92億6,041万4千円とする。

主な要因は、国庫支出金の増である。

討論

社会教育総務費中、旧日本軍榴弾砲移設業務委託料48万9千円が、反対多数で否決された。

反対 ・平和教育に結びつく。

賛成 ・大砲のみの設置では、平和教育につながらない。
・これまで、大砲を活用しての平和教育も行われていない。
・図書館にふさわしくない。

平成
20年度

特別会計補正予算

可決!

国民健康保険

歳入歳出それぞれ4,254万2千円を追加し、
総額42億2,776万6千円とする。

主な要因は、国庫支出金、共同事業交付金の増である。

介護保険

歳入歳出それぞれ229万4千円を追加し、総額
14億4,616万2千円とする。

主な要因は、一般会計及び介護給付費準備基金からの繰入金増である。

後期高齢者医療

歳入歳出それぞれ2,846万3千円を減額し、
総額1億3,804万1千円とする。

主な要因は、保険料の減である。

公共下水道事業

歳入歳出それぞれ102万2千円を減額し、総額
7億2,032万3千円とする。

主な要因は、国庫支出金及び町債の減である。

老人保健

歳入歳出それぞれ300万5千円を減額し、総額
2億2,634万9千円とする。

主な要因は、一般会計からの繰入金の減である。

水道事業

歳入歳出それぞれ123万円を追加し、総額
8億1,801万3千円とする。

要因は、増圧ポンプ場電気料123万円である。